

私は何の権利でしょう？



アクティビティを通じて

楽しみながら「子どもの権利」について知ろう

いろいろな権利

自分ならどう表現するか、考えてみよう

安心して参加できるように

今日の約束



一人ひとりの意見や考えを大切にします。



相手を一方的に否定したり、ばかにしたり、攻撃したりしません。



話したくないことや言いたくないこと、個人的なことは話しません。



今日ここで、だれが何を話したのかを他の人に言いふらしたりしません。



みんなが参加し話せるように協力します。

このアクティビティには、大きく2つの役割があります

カードの内容について

ヒントをもとに考えて
答える人



どちらの役割も
順番に
回ってくるよ

ヒントを考えて
伝える人



カードのパターンを選ぼう



カードには次のパターンがあります

身近なテーマを
題材にした

練習問題

子どもの権利の
条文の数

6 12 20 42

最初は練習問題から始めてみよう！

答えを考える人



カードを1枚選ぼう！
選んだカードを裏返さずに、
ヒントを考える人に伝えよう



ヒントを考える人



声に出さずに
カードの内容を確認しよう



カードの言葉を使わずに、
ジェスチャーや別の言葉で
カードの内容について
ヒントを出してみよう



みんなのヒントから
カードの内容が
何を表しているか考えてみよう

子どもの権利のカードの場合は、「子どもの権利条約 条文一覧」もあわせてみてみよう

カードの内容について、次のようなヒントを伝えよう

- 身ぶり手ぶりで表すところな感じ
- 関係がありそうなときや場面
- 関連がありそうなニュースや周りで見聞きしたこと
- カードを読んであなたが感じた気持ち



「正しい答え」を当てることが目的ではないよ。
アクティビティを通じて、
みんなで想像をふくらませたり、
楽しみながら子どもの権利について知ろう！





答えを考える人・ヒントを考える人を
交代しながら、



くり返し取り組もう



どのような権利・ヒントが出たかな？

全体で共有してみよう

どんなジェスチャーや言い換え、具体例のヒントが
答えを考えるときの参考になったかな？





深めよう 子どもの権利のおはなし



19条

暴力から
守られる

24条

保健・医療に
アクセスできる

27条

十分な生活を
送ることができる

28条

みんな平等に
教育を
受けられる

31条

休んだり遊んだり、
スポーツ・文化活
動などに参加する

36条

搾取・不当な
扱いから
守られる

38条

武力紛争に
巻き込まれない

42条

「子どもの権利
条約」を知る

すべての子どもに生まれながらにある権利

なぜ子どもの権利が必要なの？

だれであっても、人として大切にされる、「人権」があります。その中でも・・・

子どもは「**成長・発達途中**」という

特別な過程にある

だからこそ
特別な権利



成長途中でも
ひとりの「**人間**」
として
大切にされる

子どもの権利は、みなさん一人ひとりのもの！



子どもの権利は国際的な条約

「子どもの権利条約」で定められている

「日本も
守ります！」
と約束

1989年

さいたく

国連で採択

1994年

ひじゅん

日本政府の批准

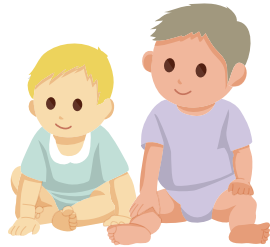
※2024年で30周年

「子どもの権利を**守って**」、「仕組みを**変えて**」と
求めることができる

特に大切な4つの権利

6条

生きる・育つ



2条

人種・性・国籍・
障害などで
差別されない



3条

子どもにとって
最もよいことを
考えてもらう



12条

意見を聴かれ、
正当に重視される



子どもの権利条約の条文一覧もみてみよう！

全体・個人でふりかえり

印象に残ったこと、
気になる・もっと知りたいと思ったこと
について考えよう

